

カメラリポート

秋の全国交通安全運動 かけがえのない命のために！

◀9月21日から30日まで、高齢者の交通事故防止・シートベルトの着用の徹底・飲酒運転の追放を重点目標に、秋の全国交通安全運動が行われました。期間中、一斉街頭指導やポスターの掲示・チラシ配布による啓発、横断幕の掲示などを行い、29日には、南国2輪愛好会約35人による町道路のクリーンキャンペーン（空き缶拾い）を実施。また、南国自動車学校では、ミニバイクの安全運転講習会が開催され、実際に自分のミニバイクを持ち込んでの講習となりました。参加した人は、白バイ隊員に先導され、改めて交通ルールと交通マナーについて学びました。



南国市演芸大会 収益を福祉事業に

▲南国市演芸大会が10月13日、市民体育館を会場に開かれ、市内の芸能サークルの会員・小学生・保育園児らが自慢の踊りや芸を披露しました。市社会福祉協議会・民生児童委員協議会・老人クラブ連合会の主催でことしが16回目。入場料などの収益金は毎年、福祉事業などに活用されています。ことしは各地区から団体、個人合わせ約160人が出演。歌・踊り・剣舞などに、詰めかけた約700人のお客さんも大喜び。会場からは盛んに拍手が湧き起こり、花束が渡されたり、おひねりが飛ぶ場面も見られました。



いつも清掃ありがとう

▲9月25日、荏原地区自治会（橋田雅猪会長）は、愛護環境を推進しているイエローハット南国店に感謝状を贈りました。当店は、オープン以来毎朝、店前の市道1km余りの清掃を続けており、これに感謝したもので、この日も清掃が行われた後、全従業員の前で、感謝の気持ちを込めて感謝状が手渡されました。

伸びよう伸ばそう青少年

◀9月21日、第11回南国市青少年健全育成大会が、市役所大会議室にて開催されました。青少年育成南国市民会議と市教育委員会が主催。約100人が参加した大会では、中学生8人・高校生2人の意見発表などを行い、青少年の健全育成のために一丸となって推進活動を繰り広げようという大会決議を行いました。



空の日

▲空の日・空の旬間の記念行事が、九月二十二日に高知空港で行われました。この日は小・中学生二百人がコックピットを見学したり、六十組の親子が施設見学や講義を受ける航空教室も、また小・中学生の飛行機、飛行場に関する図画や飛行機の写真の入選作品の展示とともに、入賞者への表彰式も行われ、浜田市長らが入賞者へ大阪海遊館親子招待券などの賞品を渡しました。



よろしく！アイビスです

▲九月十九日、南国オフィスパークで、株式会社アイビスの新社屋の起工式が行われました。着工は四国銀行事務センターに次いで二社目、約二千六百平方メートルの敷地に、本社およびソフトウェア研究開発施設を建設し、来年三月完成、四月開業を目指しています。当日は関係者約二十人が参加して、工事の安全祈願を行いました。



第8回南国市健康



柳生博さんを講師に迎えて

▶十月五日、健康づくり講演会が保健福祉センターを会場に開催されました。今年で八回目を数え、約三百五十人が参加。市および市健康文化都市づくり推進協議会・市食生活改善推進協議会の共催。本年度は、俳優の柳生博さんを講師に迎え、「森で暮らす 森に学ぶ」という演題で実施。また同時に、骨粗しょう症・体脂肪・体力測定・試食などのコーナーも設けられ、多くの人が笑顔からは判断できない体の状態を確かめようと、各コーナーを回っていました。



大型機械や新技術を紹介

▶第五回県農業振興フェアが十月十二日から十四日までの三日間、県農業技術センターで開催されました。最新の農業試験研究成果の紹介や、最新鋭の農業機械の実演・展示、また、農産物の即売を通じて、本県農業の活性化につなげようと、県と県農業機械協会が毎年開催しているもの。十三日の日曜日には、家族連れらが精々詰めかけ大にさわい、特産品などが当たるお楽しみ抽選会やクイズなど多彩なイベントでフェアを盛り上げていました。



元気はつらつプレーに歌声

▲スポーツを通じて、健康の保持と生きがいを高めよう、と市老人クラブ連合会などの主催で「老人体育大会」が九月二十八日、市民体育館を会場に開かれ、お年寄りがスポーツの秋を楽しみました。大会には、市内一人地区と特別養護老人ホームの土佐清風園や白根荘から六十歳以上のお年寄り約八百人が参加。八チームに分かれ、お年寄りたちは、趣向を凝らした八種の競技に力いっぱい取り組んでいました。



フィリピン文化を学ぶ

▶十月十二日、大塚公民館にて国際文化交流講座が行われました。約三十人が参加。ボランティアグループあかつき会と市の主催。講師に高知大学留学生シルバル・モンロイさん、日系フィリピン人支援の会会長 土居謙一郎さんを迎え交流しました。講演の後、ミリアムベドロさんにフィリピンの菓子ビコの作り方を教えてもらい参加者で試食しました。



ウォーキングで健康づくり

▲10月10日、第8回市健康ウォーキング大会が同豊小学校を発着点に開かれ、小学生やお年寄り、家族連れなど50チーム約200人が参加しました。市、南国ライオンズクラブなどの主催で毎年、体育の日に行っているもの。今年のコースは同豊山を登り歴史民俗資料館を経由する約3kmのコースで行われました。開会式では、同豊チームの森田百合子さんが「素晴らしい一日となるよう、楽しく歩きましょう」と力強く選手宣誓。参加者らは、途中4ヶ所の関門でゲームやクイズに挑戦。秋の風情を演劇しました。



社会福祉の発展のために

▲10月17日、市社会福祉センターを会場に第31回南国市社会福祉大会が開催されました。市社会福祉協議会の主催。この大会は、福祉関係者が集まり、ふだんの活動を確認して、市の福祉を推進するのが目的。また、併せて社会福祉の発展に功のあった人の表彰式や講演会・意見発表が行われました。